# 中国地方整備局総合評価審査委員会 第1部会(第4回)開催結果の概要

1. 日時:平成22年7月23日(金)16:00~18:00

2. 場所:合同庁舎2号館8階中西東会議室

3. 出席委員:第1部会 会長 米倉 亜州夫 広島大学名誉教授

第1部会 委員 今岡 務 広島工業大学環境学部

第1部会 委員 戸田 常一 広島大学大学院社会科学研究科

第1部会 委員 福田 健吉 (株)日本政策投資銀行 中国支店長

#### 4. 議事次第:

(1)審査対象工事の全体説明 審査対象工事件数・・・全10件

<件数の内訳>

・評価項目・加算点の審査(公告前審査・・・2件)

#### 表 1 【高度技術提案型】

工種		加	算点の合	計		計
上性	50~	60~	70~	80~	90~	
一般土木	-	-	-	1	-	1
計	0	0	0	1	0	1

#### 表 2 【簡易型(従来方式)】

工種	施工	体制評(	西点+加	算点の	合計	÷Τ
上作	50~	60~	70 <b>~</b>	80~	90~	計
建築	0	1	1	1	1	1
計	0	1	0	0	0	1

・技術提案の審査(入札前審査・・・8件)

#### 表3【標準型(Ⅱ型)】(施工体制確認型)

工種		加	算点の合	計		計
上性	50~	60~	70~	80~	90~	П
一般土木	-	-	-	1	-	1
建築	-	-	-	1	_	1
電気設備	-	-	_	2	-	2
機械設備	-	-	-	1	-	1
暖冷房衛生設備	-	_	_	1	_	1
計	0	0	0	6	0	6

### 表 4 【簡易型(従来方式)】(施工体制確認型)

工種	施工	.体制評值	西点+加	算点の	合計	計
工作里	30~	60~	70 <b>~</b>	80~	90~	ΠI
建築	1	1	1	1	1	1
機械設備	1	1	1	1	1	1
計	1	1	0	0	0	2

・ 施工体制確認方 開札後整理案件・・・3件

表 5 【標準型(I型)】(施工体制確認型)

工種	施工	体制評	価点+	加算点の	の合計	計
<u> </u>	50 <b>~</b>	60~	70 <b>~</b>	80~	90~	п
建築	I	1	1	2	I	2
建築	1	1	-	1	1	1
計	0	0	0	3	_	3

#### (2)審査対象業務の全体説明

1)審査対象業務件数・・・全11件

<件数の内訳>

・ 評価項目・加算点の審査(公示前審査・・・6件)

表 6 総合評価落札方式

工種	簡易:	公募型
上作	簡易型	標準型
詳細設計	1	0
調査検討	0	1
計	1	1

表7 プロポーザル方式

工種	公募型	簡易公募型	標準型
実施設計	0	3	0
基本設計、 実施設計	0	0	1
計	0	3	1

・ 評価項目・加算点の審査(特定前審査・・・5件) 表8 総合評価落札方式

工種	簡易:	公募型
工作里	簡易型	標準型
調査検討	1	1
計	1	1

#### 表 9 プロポーザル方式

工種	公募型	簡易公募型	標準型
実施設計	0	2	0
実施設計	0	0	1
計	0	2	1

#### 5. 主な意見の概要

#### (工事審査)

- ・1社しか応募かない工事があるがどのような理由が想定そうていされるか?
  - 1 社応札は、競争原理が働いていないと思う。競争参加者が増えるよう検討を。
  - →当該工事の同種工事や地域要件等で、複数の社が競争参加資格に該当しているのを確認して発注した ところではあるが、エレベータの改修であったため、競争参加者が少なかったものと思われる。 今後、発注公告にあたっては、当該委員会の助言を頂きながら検討していきたい。
- ・ 高度技術提案型工事は、 応募者が少ないのでは?
  - →今回の工事は、一部箇所の施工方法を求める工事であり、本体工(覆工等)の施工は従来のトンネルと同様なため、過去のトンネル工事に比べて、極端に競争参加者が少なくなる事はないと思われる。

#### (業務審査)

・最大で10者指名(または選定)できるにもかかわらず、全体的に参加表明者数が3~5者と少ないようである。業者が参加表明しやすいよう適切な工期を確保した、計画的な発注をしていただきたい。 →了解。

その他、評価手法及び評価に関する助言を頂く

#### ◆第4回総合評価審査委員会審査対象工事一覧

								総合評価			①施工体	制評価点						支術提:	k				(2) to	算点					<b>庖工能</b> :	<b>+</b>					地域	
						入札方式	:	方式		施	Ιг						高度技術提案	型、標準	型、簡易型 ①技術						業の施コ			3 配	置予定技	術者の施		名企業の技術			-5-94	
						<u> </u>	+		$\dashv$	施工体				a) b)	c)	d)	評価内容1		評価内容2	-+	評価内容3		1	7) 1)	ウ)	工) オ	) P	1)	ウ) :	エ) オ)	カ)	キ) ア)				
No.	事務所名	区分	工事名	工事 種別 工事概要	工事の特性 (評価目目設定の妥当性が 相断できる工品内容やサイト ・特性をわかりやす(記載 すること)	WTO入札方式	総合評価方式	地元企業活用促進型	不誠実な行為における減点項目	14制評価点+加算点(①+②)	施工体制評価点計①	施工本制確果の確実性品質確保の実効性	加算点の合計②	工程管理	施工上の課題に対する技術的所見	施工上配慮すべき事項	評価項目	加算点	評価項目	加算点	<b>評価項目</b>	加斯点		(ゴールドカード制度)の表彰 (ゴールドカード制度)の表彰	土管理優工事施工	同種工事の施工経験	下青丘巻の矢形	安全管理優良請負者表彰	継続教育(CPD)の取り組み	日種工事の施工経験	資	従事役職の経験	台計	⑤地域精通度 • 貢献度	② 也 元 在 廣告 月	備考
1	出雲河	川河川	斐伊川放水路開削部河床整 備工事	一般 河 照削一式 河床保護工一式	基礎岩盤はスレーキング現象が著しい特度 エにおいては基礎 上においては基礎 岩盤との水密性が 重要である。	一般競争	標準型(Ⅱ型)	0 0	0	85.0	30 1	5 15	55.0				河 床保 (	25				2:	<b>5.0</b> 6	0 1.0	3.0	1.	0 4.0	3.0	1.0			1.0	20.0	5.0 5	0 10.0	)
2	本局	営繕	西条税務署電気設備工事	電気 鉄筋コンクリート造	本工事は庁舎新築 に伴う電気設備工事 であり、配線工事に ついての品質確保 は、建物性能を実現 する上で重要であ る。	40	標準型(Ⅱ型)	0	0	80.0	30 1	5 15	50.0				電力ケー ブルの施 エに関 る品 質 保	25				25	<b>5.0</b> 6	.0	3.0	1.0 1.	0 4.0	3.0	1.0	1.0			20.0	5.0	5.0	
3	本局	営繕	· 西条稅務署機械設備工事	腰 冷	本工事は庁舎新築 に伴う機械設備工事 であり、空気調和設 情に、建物性能を実現 する上で重要であ る。	一般競争	標準型(Ⅱ型)	0	0	80.0	30 1	5 15	50.0				空気調和設備関では、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、この	25				2!	<b>5.0</b> 6	0	3.0	1.0 1.	0 4.0	3.0	1.0	1.0			20.0	5.0	5.0	
4	本局	営繕	広島港湾合同エレベーター設備改修工事	機 禁骨鉄筋コンクリート 造 地下1階地上7階建 約9,900㎡ エレペーター設備 新設一式	エレベーターシャフト 内の施工品質を向 上させることは建物 性能を実現する上で 重要である。	一般競争	標準型(Ⅱ型)	0	0	80.0	30 1	5 15	50.0				エレベー ターシャフ ト内の施向 品させる為 の技術提	25				2!	<b>5.0</b> 6	.0	3.0	1.0 1.	0 4.0	3.0	1.0	1.0	1		20.0	5.0	5.0	
5	本局	営繕	広島港湾合同設備改修工事	会議会 (金属 を) を (金属 を)	本工事は庁舎新築に伴う電気設備工事であり、配線工事についての品質確保は、建物性能を実現する上で重要である。	an.	標準型(Ⅱ型)	0	0	80.0	30 1	5 15	50.0				電力ケー ブルの施 エに関す る品質確 保	25				2!	<b>5.0</b> 6	.0	3.0	1.0 1.	0 4.0	3.0	1.0	1.0	1		20.0	5.0	5.0	
6	本局	営繕	府中区検新築工事	(庁舎) 豊立鉄筋コンクリート 豊立路建 築 繕 約189㎡ 新築1棟 外	構造体コンクリート のひび割れ防止対 策は、建物を構成す る上で重要である。	88	標準型(Ⅱ型)	0	0	80.0	30 1	5 15	50.0				構造体コン クリートの ひび止に割関 する提案	25				2!	<b>5.0</b> 6	.0	3.0	1.0 1.	0 4.0	3.0	1.0	1.0	1		20.0	5.0	5.0	
7	本局	営繕	西条税務署エレベーター設備	機 横 営 3階建 約1,700㎡ エレベーター設備 新設・式	エレベーターシャフト 内の施工品質を向 上させることは建物 性能を実現する上で 重要である。	一般競争	簡易型(従来方式	0	0	66.0	30 1	5 15	36.0		10		エレベーター シャフト内の 施工品で 向上させる 為の技術的 所見					10	<b>).0</b> 6	.0	3.0	1.0 1.	0 1.0	4.0	2.0 1	.0	2.0		21.0	5.0	5.0	

_					,		1	T	,															90.1													
										440	合評価		(1)Hi	工体制訊	価点	Г				技術提	家			②hu1	原点				施工	[能力						地域	
									入札方:	at **	方式	44-		П		-	①簡易な	施工計画の加算点				術提案、施工計画			②企	業の施工	能力				5の施工能力		※企業の技術力			ABA94	
												施工体						c) d)			評価内容2			7				ア)			オ) カ)		ア)				
No.	事務所名	E I	区分	工事名	工事種別	種別	工事概要	工事の特性 (評価目設定の妥当性が 明新できる上書の容やサイト 特性をわかりやすく記載 すること)	W T 0 3	対方企業活用促進型総合評価方式	たとなる日本書で	体制評価点土加算点(①+②)	施工体制評価点計①	施工体制確保の確実性	品質確保の実効性	加算点の合計②	工程管理品質管理	第二一直は「タージャリー」(受法を提案)(発注者指定)(発注者指定)	2 2 3 3 3 3 3 3 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	加算点	評価項目	加解真目,点	計	N TO COMPANY	(ゴールドカード制度)の表彰 (エ事成積優秀企業認定制度	女全管理優良請負者良工事施工団体表記	同種工事の施工経験	過去の工事成績	安全管理優良請負者表彰安全管理優良請負者表彰又は	E 7	同種工事の施工経験取得資格	従事役職の経験	有用な新技術の活用	â	⑤地域精通度・貢献度	⑥地元企業活用	備考
8	本局		営繕	宇部合同身障改修工事	建築	営	庁舎(既存) 鉄筋コンクリート造 地下1階地上5階建 約4,50㎡ 修繕一式 外	合同庁舎の入居官 署での業務を行いな がら行う工事であ り、、来庁者及び動 員への顕音、振要で ある。	一角瓷色	簡易型(従来方式)	_ (	36.0		_	-	36.0		10	騒音、振動、 粉塵対策に 関連の表技術 的所見				10	<b>0.0</b> 6.	0	3.0 1	.0 1.0	1.0	4.0 2.0	0 1.0	2.0			21.0	5.0	5.0	<b>D</b>
9	鳥取国事務	又河道所	道路	駟馳山バイパス細川トン ネルエ事	一般土木	トンネル	トンネル L=229m																														
10	本局		営繕	可部職安建築改修工事	建築	営繕	庁舎(既存) 鉄筋コンクリート造2階 建 847㎡ 修繕一式																														

# ◆施工体制確認型総合評価方式 開札後工事一覧

										0 A =T /=		①施工	体制評価点																		
		番	を 重要 重要					入札	.方式 <sup>*</sup>	%合評価 方式					①-1 簡	易な施工計画	画の加算点 簡	易型:①-2 簡易な施ご		高度技術提案型、標準型			業の施工能力			技術者の施工能		④施工管理体制		b	
										,,,,,	施				a) b)	c)	d)	評価内容1		評価内容2	評価内容3	ア) イ)	ウ) エ)	オ) ア)	イ) ウ)	工) 才)	カ)キ	) ア) イ) ウ)	エ) ア)		
Ne	事務所名	9	西項目・加算点の審査技術提案の審査	工事名	工事種別別	工事概要	工事の特性 (評価項目設定の妥当性が判断できる工事 やサイト特性をわかりやすく記載すること	内容 W T O		地元企業活用促進型地元企業活用促進型	工体制評価点+加算点(①+②)	施工体制評価点計①	施工体制確保の確実性品質確保の実効性	加算点の合計②	工程管理品質管理	(発注者指定) (発注者指定)	施工上配慮すべき事項	評価項目	加算点	加 評価項目 第 点	加 算 第	(ゴールドカード制度)の表彰 過去の工事成績優秀企業認定制度	文全管理優良請負者表記 良工事施工団体表彰又 同種工事の施工経験	下請企業の表彰	安全管理優良請負者表彰安全管理優良請負者表彰又は優秀建設技術者表彰又は	<b>ヒアリング</b> 同種工事の施工経験	取得資格取得資格影	アスファルトフィニッシャーの保有 技能者の配置 作業拠点	As合材ブラントの保有状況有用な新技術の活用	⑥地域精通度・貢献度	⑦地元企業活用
1	本局	÷.		西条税務署建築工事	建営築繕	庁舎 鉄筋コンクリー 造3階建 約1,700㎡ 新築1棟 外	ート 構造体コンクリートのひび割れ防 対策は、建物を構成する上で重要 ある。	止 !で	+==	000	86.0	30	15 15	56.0			り害	i造体コンク ートのひび Iれ防止に Iする提案	25			6.0	3.0 3.0	4.0	2.0 1.0	2.0				3.0	7.0
2	本局	営繕	ı) O	裁判所下関支部機械設備工事	<sup>冷</sup> 房衛生設備 営繕	庁舎 鉄筋コンクリー 造 3階建(塔屋1 階)約4,800㎡ 機械設備 新設一式	ト 本工事は庁舎新築に伴う機械設 工事であり、空気調和設備工事の 質確保は、建物性能を実現する 重要である。	備 )品 <u>-</u> で	一般競争 一般競争	0 0	80.0	30	15 15	50.0			2 (1)	空気調和設 構の施工に 関する品質 確保	25			6.0	3.0 1.0	1.0 4.0	3.0 1.0	1.0				5.0	
3	本局	営繕	2 O	鳥取県警察機動隊庁舎建 築工事	建営籍	庁舎 鉄筋コンクリー 造4階建 約1,300㎡ 新築1棟 外	ト 構造体コンクリートのひび割れ防 対策は、建物を構成する上で重要 ある。	止 iで	一般競争	000	84.0	30	15 15	54.0			リ害	造体コンク ートのひび  れ防止に  する提案	25			6.0	3.0 3.0	4.0	2.0 1.0	2.0				6.0	2.0

					- 6		± = /==	入村	札参加	者選定0	)評価ウェ	: <u> </u>	/u- 1					/ lin aby - / km	TA (1). I				落	札者	選定	の評価ウェー	· <b>卜</b>	-						1
							者の経り		י		管理技術			実				術者の経									技術技							4
					資格	•実績	成績	・表彰		資格	·実績	成績:	·表彰	施体		資格:	·実績	成績	·表彰			実施ス	針					評価	iテーマ ①	)				
					(合計	15点)	(合計	35点)	事	(合計	15点)	(合計:	35点)			1:3(合)	計20点) 計30点)	1:3(合)	計30点) 計36点)		1:3	3(合計 2(合計	·50点 ·60点	)		評		的確	性	実現	見性			
				入札					故及び				技	実	合	保有資格	同種類 似実績	同種類 似成績	表彰の 有無	小					小 	価 テ		:3(合計 :2(合計		1:3(合		<b></b>	合	
o部名	業務名	業務種別	業務概要	契約方式	登録等の有無	同種類似実績	業務の成績	表彰の有無	び不誠実な行為	保有資格	同種類似実績	業務成績	技術者表彰・業務表彰経験	実施体制の妥当性	#H	管理技術者	管理技術者	管理技術者	管理技術者	計	業務理解度	実施フローの妥当性	画 の 記	7	BH .	- マ 間 テーマ内 整合性		与条件との整合	キーワードの網羅	説得力がある	類似実績がある	Th Th	#I	
企画部	広島湾閉 鎖性水域 における 再生務	土木関設コルタント業務	広再進にる評(作 島生計お中価(家)成 湾推画け間 の等	簡募争() 個方準 易型, 公競札 評 () 個方準																														

								入札	参加者	が選定の	評価ウェ	:							落札者選	定の評	価ウェ	ート				
					参	加表明	目者の経	験・能力	h	予定管	理技術	者の経験	食・能力	実施体			予定管理	技術者の	経験・能力	]		1	支術提	뢅		
					資格	•実績	成績	∙表彰		資格	•実績	成績	∙表彰	和制		資格	*実績	成績	·表彰			実施	方針			
				入札	(合計	15点)	(合計	35点)	事	(合計	15点)	(合計	35点)				150点)		50点)		(·	合計1	00点	į)		
No部名	。 第務名	業務種別	業務概要	契約					ひ 及び				技術	実	合	保有資 格	同種類 似実績	同種類 似成績	表彰の 有無	als.		実	_		ds	合
				契約方式	登録等の有無	同種類似実績	業務の成績	表彰の有無	事故及び不誠実な行為	保有資格	同種類似実績	業務成績	技術者表彰・業務表彰経験	実施体制の妥当性	<del>āl</del>	管理技術者	管理技術者	管理技術者	管理技術者	計	業務理解度	実施フローの妥当性	工程計画の妥当性	その他(知識)	計	計
企画部	中国管内電気通信設備設計業務	が建設コ	多重無線関連 連及が羅漢 山レーダ設備 の更新詳細設 計を行うもの	簡募争((評札式易 易型入総価方・型 公競札合落 簡)																						

様式3-1

							会	加丰服士		入札参加者 験・能力	選定(	の評価ウ	エート	除。台口	生			<b>3</b> 空等抽包	術者の経験	\$. 此 <b>十</b>					落札者	選定(	)評価	ラェート 技術扱	旦安					
								·実績		·表彰		B 生汉》 A·実績	成績·		施体		資格		成績・				実加	<b>拖方針</b>				7. EUR X 1		テーマ①				
							(合計	15点)	(合計	35点)	(合語	十15点)	(合計3		PT		1:3(合	計20点) 計30点)	1:3(合	計30点) 計36点)		1:	:3(合 :2(合	計50 計60	点) 点)		評		的	在性	実	見性		
	±= ==	alle The de	alle The FEE CO.	alle 76 log 75	入札契					Į.	文 之 『			技術者	実施体	合			同種類似 成績		小		実施			小	評価テー		1:3(合1:2(合	計24点) 計37点)	1:3(合	計24点) 計37点)	小	合
N	○部名	業務名	業務種別	業務概要	約方式		登録等の有無	同種類似実績	業務の成績	野り	成 保	同種類似実績	業務成績	彰・	生田	â <del>l</del>	管理技術者	管理技術者	管理技術者	管理技術者	Ħ	業務理解度	施フローの 妥当性	工程計画の妥当性	その他(知識)	āl	マ間の整合性	テーマ内容	与条件と の整合	キーワードの網羅	説得力がある	類似実績がある	#H	#H
	企画部	瀬戸内海 地域で 神域で 神域で 神 神 が 神 で で で で で で で で が で が で が で が	建設コ ンサル タント 業務	瀬海脈をと発せくの検戸に物産し展でた調討内静流業でさいめ査	簡公型争札(合価札式標型易募競入札総評落方・準)	配点																												

様式3-2

									λ	、札参	加者選定	の評価ウ	ェート								落札者	選定の評	価ウェ-				
						参	多加表明	者の経	験・能力	<u> </u>	予定	管理技術	者の経験	•能力	_ 実			予定管理	技術者の約	経験・能力	]			技術提	案		
						資格	・実績	成績	•表彰		資格	•実績	成績	∙表彰	施体		資格	・実績	成績•	·表彰			実力	拖方針			
						(合計	15点)	(合計	35点)	事	(合計	15点)	(合計	35点)			(合計	50点)	(合計				(合計	100点)			
					7 +1					故及				技術	実	숌	保有資 格	同種類 似実績	同種類 似成績	表彰の 有無			_				
No	部名	業務名	業務種別	業務概要	入机約式	登録等の有無	同種類似実績	業務の成績	表彰の有無	び不誠実な行為	保有資格	同種類似実績	業務成績	技術者表彰・業務表彰経験	実施体制の妥当性	計	管理技術者	管理技術者	管理技術者	管理技術者	計	業務理解度	実施フロー の妥当性	工程計画の妥当性	その他(知識)	計	計
1	企画部	中山間地域経 営ネットワーク 調査業務	土木関係建設コンサルタント業務	既山になる等と人に研ラ成の地す果に育けブの中域る等と成たが	争入札 (総合 評価落 札方																						

					【プロホーザ)										長明書)													特定に	こおけん	る評価が	点·総合評価	にお	けるか	口算点	(技術	是案書)	)					泰式2-			
								参	加表明	者		7	定管理	里技術	者				_		官技術					実施力	針			技術提	案														
							資	格·実	成績・	表		資本	格・実績	Ř	成績・表 彰	Ž			資格	実	成績・ 彰	表								特定 テー マ全		特	をテー	マ①	)			1	特定テー	-マ 🤅	2)				
							(d	合計は 5点)	(合計:	35		(合	計15点	D	(合計は 35点)	t			(合語		(合計(							_				的和	館性 3	実現性	独創性	ı			的確性	実球	見性	独創性			
可 No 列 名	新新	区分 (課名)	業務名	業務種別	業務概要	人札契約方式				不誠実な	小				16	<b>"</b>	実施体制の妥当性	合計	保有資格	同種類似実績	同種 類似成 績	表彰の有無	小	業務理解度	実施フロー	工程計画の妥当性	写金な代替案	円滑な実施に関する提案	小	テーマ	Ŧ	(合対	計は特 する技 で合わ	特定デ 数術提 計100	ーマに 案全体 点)		7		(合計に に対する 体で台	は特定 る技行 合計1	定テー 術提案 100点	)		'n	合
							登録等の有無	同種類似実績	業務の成績	長彩の可乗	BH .	保有資格	業務実績	雇用関係	過去の業務成績	H	安当性	aT	管理技術者		管理技術者	管理技術者	B1	解度	の妥当性	の妥当性	· ·	関する提案	B+	間の整合性	・マ内容	与条件との整合	キーワードの網羅	説得力がある	前例のない提案	小計	・マ内容		5条件との整合 ちんりょう	説得力がある	類似実績がある	前例のない提案	小計 1	H	#
河 1 川 部	79	川計画	平年川の調括業 成度水国査検務 可以勢総計	土木関係建設コンサルタント業務	H21年度の国の一級の国の一級の一級の一級の一級の一級の目の一級の国勢の主要の目の表示の目の表示の目の表示の目の表示の表示の表示の表示の表示の表示の表示の表示の表示の表示の表示の表示の表示の	全川四結事境																																							
河 2 川 部	河課	川管理	全国国レー計画を対して、主要を対して、主要を対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、	土木関係はサルタント業務	レーダ雨量計 の運用状況 解析及び保 等	簡公型ポザ方 が方式																																							
道3 路部	地課	域道路	高幹路地性策業 機道辺活方討	土木関係シャント業務	高速道路沿地域の地域 性化方策(に いての検討	簡公型ポザ方 が方																																							

#### ◇業務関係 評価項目・加算点の審査【公示前審査】 平成22年7月23日総合評価審査委員会(第一部会)

																	特定に	おける評価点(	(参加表明書)									
													配置	予定技術	i者							実施方針			技	技術提案		
*				*	入札		質	理技術	者				主任技術者	ř				担当技術者						特定テーマ	D	特定テーマ ②		
P務所名	区分 (課名)	業務名	業務種別	来務概要	1契約方式	保有資格(必須条件)	同種類似経験	業務成績	経験年数	C P D 取得	保 総構電機 有格合造気:1 1	同種類似 経合:2 構造:1 電気:1 機械:1	業務成績 総合:1 構造:1 電気:1 機械:1	経験年 総造:1 構電械:1	CPD取行 総合:1 構電気:1 機械:1	保有資格 総合:1 構造:0.5 電気:0.5 機械:0.5	同種類似 経合:1 構造:0.5 電気:0.5 機械:0.5	経験年数 総合:0.5 構造:0.5 電気:0.5 機械:0.5	CPD取得 総合:0.5 構造:0.5 電気:0.5 提械:0.5	小計	業務の理解度	実施 体。 実施 方針	計	テーマ内容	評価点・加算点	テーマ内容	評価点・加算点	小計
営繕部	整備課	笠岡税 務署増 築その他 改修務 計業務	建築関係建設コンサルタント業務	笠岡税務署庁 舎の増築、取 存庁舎の改 等の基本設計 及び積算業務 を行う	型プロ ポー ザル																							

様式4

									選	建定に	おけ	る評	価点	(参加	表明	(書											特	定におけ	る評価点	・総合評価に	おけ	る加	算点	(技術	提案書	)						
								参	加表	明者	í		予定	€管理	技術	行者			百	置予	定技征	<b>所者</b>		. :	実施力	針							技	<b>大術提</b>	案							
							資格	B·実 責	成約	責∙表 彰			資格	・実績	Į F	成績・ 表彰			資格	S·実 責	成績・ 彰	表						特定 テーマ 全体		特定テー	マ ①	)				特定	テーマ(	2				
								計は 点)		計35 点)			(合計	15点	)   (	合計 は35 点)			(合i 20	計は 点)	(合計 30点	は )								的確性		実	現性			的確何	生	実現	見性			
事務所名	区分 (課名)	業務名	業務種別	業務概要	入札契約方式		登録等	同種類	業務	表彰	不誠実な行為	小計	<b>呆</b>	手持ち	産用	過去を表彰し	・ 計 計	合計	保有資格	同種類似実績	同種類似の成績	長杉の有無計	業務理解度	実施フローの妥当性	工程計画の妥当性	有益な代替案	小計	テー マ間の	テー マ内	(合計は特 する技術提 10	定テ 案全 (0点)	<b>ーマ</b> :体で	に対 合計	小	テー マ内	(合計は物表) (合計は物表) (合計は物表) (合計は物表) (合計は物表) (合計は物表) (合計は対象) (合計は対	ま定テー 案全体で 点)	-マに で合計	対す †100	小	小計	合計
							登録等の有無	同種類似実績	業務の成績	表彰の有無		1	<b>業務実</b> 網	手持ち業務量		を	13		管理技術者	管理技術者	管理技術者	<b>管里支</b> 桁者		性	性	2		間の整合性	容	与条件との整合	キーワードの網羅	説得力がある	類似実績がある	計	内容	与条件との整合	キーワードの網羅	説得力がある	類似実績がある	計		
河川部	河川管理課	中内観 デ質素	土木関設 オ建サント 業務	中内観デの照 国水測一品査 管文 タ質等	簡公型 ポザカ オザカ	配点																																				
		業務	業務	照査等	方式	評定点																																				
道	道路工事	道路トン おいに石 いた を用い た吹付け		「灰イシ使たけり計ニルを ラッをし付ク設 アン・スカーマント アン・スカー・スカー・スカー・スカー・スカー・スカー・スカー・スカー・スカー・スカー		配点																																				
道路部	課	かけ灰たコリ関査業に石用けりにもを吹からるを映り上する詩に、 に調整 に いけい に 調 に 調 に に 調 に に に に に に に に に に に に		計二ル(策たデ集分マア 」ののタ、等		評定点																																				

◇業務関係	評価項目・加算点の審査【特定前審査】	平成22年7月23日総合評価審査委員会(第一部会)

様式2-2

																				特定における評価	点(参加表明書)								
															配置	定技術者							実施方針				技術提案		
利 No 別		区分課名)	業務名	業務	業務概	入札 契約			1	管理技術者	Ť				支術者				担当技術者			*	##		特定テーマ	1	特定テーマ②	)	合
4	3	s+11)		發種別	多數	方式	111 mm m /	須条件 ) 保有資格 ( 必	同種類似経験	業務成績	経験年数	D H	造:1 気:1	種類 類 類 業 総 構 電 機 業 総 構 電 機 電 し に し に し に し に し に し に し に し に し に し	1 構造:1	CPD取 総構造:1 電機:1	保有資格 総合: 1 構造: 0.5 電気: 0.5 機械: 0.5	同種類似 経合:1 構造:0.5 電板:0.5	経験年数 総合:0.5 構造:0.5 電気:0.5 機械:0.5	CPD取得 総合:0.5 構造:0.5 電気:0.5 機械:0.5	小 計	業務の理解度	実施 体。 実施 方針	計	テーマ内容	評価点·加算	テーマ内容	評価点 加算	111
1	× d sv	<b>を備課</b>	厚狭税 務署増 築その他	建築関設で	厚務舎築存の等本狭署の、庁改の設税庁増既舎修基	標準型プロボー	配点																						
5.4	## £	E 11HI DA	葉での他 改修設 計業務	ルタント業務	本計施及算をのる 政実計積務もあ。	ホザ 方式	評定点																						

日 時:平成22年7月23日(金)16:00~ 場 所: 合同庁舎2号館 8階 中西会議室

# 平成22年度 中国地方整備局総合評価審査委員会 第一部会(第4回)

# 議事次第

- 1. 開 会
- 2. 挨 拶
- 3. 議事

## 【工事関係審査】

- 1) 審査対象工事の全体説明
- 2) 審査対象工事の個別説明

# 【業務関係審査】

- 3) 審査対象業務の全体説明
- 4) 審査対象業務の個別説明
- 4. 閉 会